

(様式 1)

## 令和3年度指定管理者による公の施設の管理状況評価表

1 施設名	(所管課) 県営富山弓道場													
2 施設所在地	スポーツ振興課 富山市茶屋町字山の下43-1													
3 施設設置年度	昭和54 年度													
4 設置目的	県民の体育及びレクリエーションの振興を図る。													
5 施設概要	延床面積 : 704.99m <sup>2</sup> 鉄骨（一部木造）造平屋建 (主な設備等) 遠的場（6人立70m・夜間照明） 近的場（10人立28m・夜間照明設備） 会議室													
6 指定管理者	公益財団法人富山県体育協会													
7 指定期間	5 年	平成30年4月1日	～	令和5年3月31日										
8 利用者数及び利用（使用）料金収入の状況														
(1) 利用者数（人）	<table border="1"><thead><tr><th>H29</th><th>H30</th><th>R1</th><th>R2</th><th>R3</th></tr></thead><tbody><tr><td>10,891</td><td>11,660</td><td>12,054</td><td>6,534</td><td>8,283</td></tr></tbody></table>				H29	H30	R1	R2	R3	10,891	11,660	12,054	6,534	8,283
H29	H30	R1	R2	R3										
10,891	11,660	12,054	6,534	8,283										
(2) 利用（使用）料金収入（千円）	<table border="1"><thead><tr><th>H29</th><th>H30</th><th>R1</th><th>R2</th><th>R3</th></tr></thead><tbody><tr><td>1,405</td><td>1,510</td><td>1,629</td><td>961</td><td>1,225</td></tr></tbody></table>				H29	H30	R1	R2	R3	1,405	1,510	1,629	961	1,225
H29	H30	R1	R2	R3										
1,405	1,510	1,629	961	1,225										
(3) 利用料金収入見込み額（利用料金制導入施設の場合）	<table border="1"><thead><tr><th>H29</th><th>H30</th><th>R1</th><th>R2</th><th>R3</th></tr></thead><tbody><tr><td>1,240</td><td>1,240</td><td>1,251</td><td>1,263</td><td>1,263</td></tr></tbody></table>				H29	H30	R1	R2	R3	1,240	1,240	1,251	1,263	1,263
H29	H30	R1	R2	R3										
1,240	1,240	1,251	1,263	1,263										

## 9 評価項目

### (1) 利用者数・収入の増減に対する評価

- ・令和3年度は、新型コロナウイルス感染症対策を行った上で大会開催や、自主事業（弓道教室）の通年実施により、利用者数・料金収入ともに増加した。

### (2) サービス向上に向けた取組み

- ・各種大会、団体利用時において、要望に応じて開館時間の繰上げに柔軟に対応した（繰上げ開館 24件）。
- ・施設利用者の便宜を図るため、前年度に引き続き飲料等の自動販売機を設置した。

### (3) 利用促進（収入増）に向けた取組み

- ・弓道連盟等を通じ、弓道経験者、体験希望者に広くPRし、利用者の増加を図った。
- ・自主事業の弓道教室について、ホームページで広くPRを行った（受講者数：延べ1,063人）。

### (4) 利用者のニーズ把握や苦情への対応

#### ①アンケート結果

実施方法	—
回答者数	—
結果	—
結果を踏まえた改善事項	—

#### ②その他利用者の声を反映させる取組み

競技性が高く、利用団体が限られていることから、競技団体（弓道連盟）指導者等からの要望聞き取り等により、施設に対する要望、利用者ニーズの把握を行っている。

#### ③主な苦情と対応

無

### (5) 個人情報保護の取組み

個人情報取扱留意事項を職員に周知徹底しており、適切な個人情報保護に努めている。

### (6) 関係団体との連携

- ・弓道連盟等との連携により、積極的に施設のPRを実施した。
- ・県弓道連盟、弓道教室受講者、弓道場利用者のボランティアの協力を得て、年末に大掃除を実施した。

(7) 施設・設備の維持管理

施設・設備は適切に管理されている。

(8) 危機管理・安全管理などの取組み

- 心肺蘇生法講習会を受講した職員を配置し、事故発生時の応急措置が行えるよう備えた。
- 事故発生時の早急な対応のため緊急連絡網を作成している。
- 施設内の事故防止策として、利用者に対して利用マナーと事故防止のため心得を掲示し、事故防止に努めた。
- 新型コロナウイルス感染症対策として検温、換気、機器・用具の消毒等を徹底している。

10 所管課の管理運営確認状況

- 定期報告の受理
- 維持管理・運営状況等の担当職員現地確認
- 個人情報に関するトラブルの有無
- 危機管理・安全管理上のトラブルの有無

有／無	回数(有の場合)
有	12
有	1
無	—
無	—

【トラブルの具体的な内容と対応】

無

11 今後の課題等 (収入確保、経費削減、サービス維持向上等の観点から今後の課題を記載)

- 競技性が高く利用者が限られているが、引き続き、新型コロナウイルス感染対策を講じた上で、弓道教室（自主事業）の実施による競技人口の拡大、施設PRによる合宿誘致など引き続き積極的な利用促進やサービス向上に取り組み、利用者の回復に努めてもらいたい。
- 今後とも、聞き取り等により利用者ニーズを収集・把握し、より使いやすい施設となるよう、工夫した運営に努めてもらいたい。